

GRP ガーディアンロボットプロジェクト

ロボット研究の新たなブレイクスルーはどこから生まれるか?

シンポジウム 2022

理化学研究所では、ロボットが自律的になり人間と共存する未来社会に向け、人間の認知機能を中心とするこころのメカニズムを計算論的に解明し、ロボットへの実装を通じて構成論的に実証していく事をミッションとするガーディアンロボットプロジェクトを昨年立上げ、けいはんなの地にて1年間研究活動を推進してきました。

今回のシンポジウムでは、プロジェクトのこの1年間の成果をご紹介するとともに、連携を進めている理研内外の組織からロボットに関連する幅広い研究分野の先生方をお招きしご講演いただくと共に、今後のロボット研究の方向性や人工知能研究との関連性についてパネルディスカッションを行います。



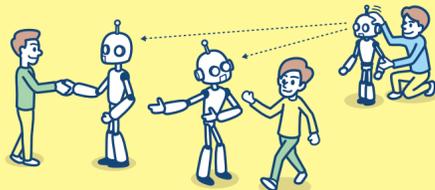
2022年 **【参加費】無料**
3月18日 金
 13:00 ~ 16:00

オンライン zoom webinar



参加申込

<https://grp.riken.jp/events/2nd-online-symposium/poster.html> にアクセスし、参加申込ページよりお申込みください



主催 理化学研究所 情報統合本部
 ガーディアンロボットプロジェクト

プログラム

- 13:00 開会挨拶：松本 紘 理事長 (オンライン)
- 13:05 来賓挨拶：文部科学省
- 13:10 ガーディアンロボットプロジェクトアップデート
 港 隆史 (インタラクティブロボット研究チーム チームリーダー)
 川西 康友 (感覚データ認識研究チーム チームリーダー) 古川 淳一郎 (人間機械協調研究チーム 研究員)

13:55 基調講演

「深層予測学習に基づく——
 実ロボットの知能化」



尾形 哲也
 (早稲田大学 教授)

「ロボットの個性の実現に向けた——
 心理学・認知科学からのアプローチ」



熊田 孝恒
 (京都大学 教授)

14:35 休憩

14:45 パネルディスカッション

「主体性を持ったロボット」が備えるべき本質的な要素は何か?
 登壇者 (50音順)



石井 信
 京都大学 教授、
 ATR脳情報解析研究所
 所長



石黒 浩
 大阪大学 教授、
 大阪・関西万博テーマ事業
 プロデューサー 他



尾形 哲也
 早稲田大学 教授



黒橋 禎夫
 京都大学 教授



熊田 孝恒
 京都大学 教授



齊藤 智
 京都大学 教授



関根 聡
 理研 AIP
 チームリーダー



美濃 導彦
 理研 理事、
 ガーディアン
 ロボットプロジェクト
 プロジェクトリーダー

15:55 閉会挨拶：美濃 導彦 理事